

ひらかた☆ 学校図書館ニュース

枚方市立中央図書館
学校図書館支援グループ 電話050-7105-8103

小学校12校に学校司書配置 25人の学校司書が読書活動や調べ学習を応援します



(学校司書連絡会も大所帯)
マスク、消毒、換気、距離を意識して、
部屋も分かれて会議を進めました。

4月から小学校12校に学校司書6人が配置され、19中学校区配置の学校司書と合わせて25人の学校司書が、子どもたちの読書活動や教職員への授業支援に携わっています。

子どもたちがすぐに本が借りられるように、まずは利用者登録。子どもたちが自分で読みたい本を探せるように書架整理をしたり特集コーナーも設けます。先生と相談して、学年に応じたオリエンテーションも始まりました。

子どもたちが、図書の時間が楽しみになるような飾りつけや本の紹介など毎日仕事に励んでいます。



学校司書による読み聞かせ
貸出手続きも分けて行います。
(枚方小学校)



「おもしろい本を教えて」「怖い本はどこにあるの」「SDGsに関して各自テーマを絞って調べるために参考資料がほしい」「学校の所蔵本に加えて海の生き物について書かれた本を探している」「詩集からイメージした絵を描くために詩集をそろえてほしい」等々、子どもたちや先生から依頼があると、学校司書は大忙し。丁寧に希望を聞きながら、学校図書館システムでの検索はもちろん、府立図書館や大阪国際児童文学振興財団等のサイト、各種カタログ等、他の学校司書からも情報を集めます。

学校司書たちの情報交流と知識や技能のスキルアップのためにも、学校司書連絡会は欠かせません。

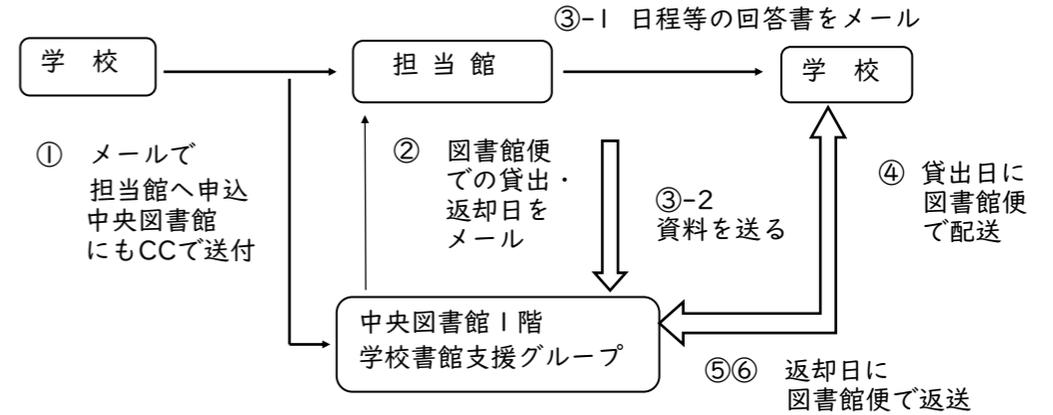
これまでも各校の学校図書館や図書委員会の様子、感染防止対策、選書や廃棄、特集コーナー、授業支援等についての情報交流の場となり、選書やブックトークの研修、ブッカーかけも行ってきましたが、去年はコロナの感染拡大防止のため、分散形式も含め4回実施にとどまりました。

4月は、消毒と換気、密を避けて開催できましたが、今後はリモート会議を含め、会議の持ち方、研修のしかたを検討しながら進めていくことになりそうです。

5月14日(金)から 図書館便が始まりました

学校教育支援用団体貸出の流れ(抜粋)
詳しくは、「学校教育支援用団体貸出 実施要項」
(ファイル管理-Yドライブにあり)をご覧ください。
学校司書にもご相談ください。

C. 図書館便で受取と返却(3週間前までの申込の場合)



去年は臨時休校の影響もありましたが、年々調べ学習や並行読書のニーズも高まり、教育支援用団体貸出は大盛況です。

学校図書館の蔵書を基本に、市立図書館の蔵書をより有効に活用していただくために、ぜひ3週間前の申込のご協力をお願いします。

5月14日からは、年30回(金曜日)の中央図書館発着の図書館便が始まりました。希望小学校34校への読書支援用配本図書も順次図書館便で配送しています。

市立図書館の さまざまなサービス

(行事予定)

- ・ 中学生の調べ学習コンクール
申込期間(10月5日~29日)
- ・ ころをつたえよう!
ひらかた朗読大会(11月末)
- ・ 中学生のビブリオバトル(3月中旬)
広報、ホームページ、ポスター等で
随時、ご案内していきます。



市立図書館は子どもたちの読書活動や授業支援のためにさまざまなサービスを行っています。

- (1) 学校教育支援用団体貸出(50冊4週間)
どういう資料を集められるか等、本選びについてのさまざまな相談には学校司書がお手伝いします。
- (2) 学校との連携事業
 - 【小学校向け】
 - ・ 学校訪問おはなし会(小学校2年生)
 - ・ 市立図書館見学
 - 【中学校向け】
 - ・ 中学生の職場体験受け入れ
(図書館の仕事に対する理解を深める機会の提供)
- (3) 読書支援用図書貸出
 - ・ 希望小学校34校に低学年100冊・中学年70冊・高学年70冊を配本
 - 「子ども本を届ける基金」を活用して、新しい本を購入し、小学校の学校配本に組み込んでいます。

子どもに本を届ける基金を活用して購入した本